

Ⅱ 結 果 の 内 容

《健康づくりに関する実感》

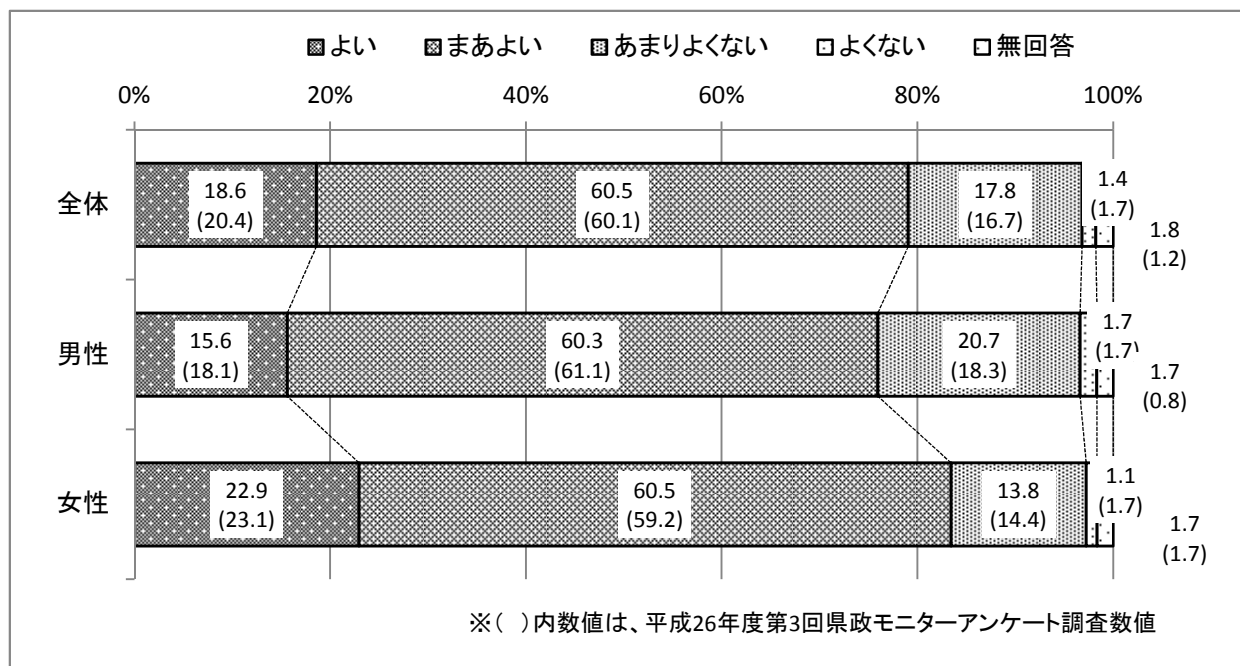
＜自分の健康状態について＞

「よい」と「まあよい」を合わせて約8割

問1 あなたは、ご自分の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考)H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
よい	157	18.6	172	20.4
まあよい	511	60.5	507	60.1
あまりよくない	150	17.8	141	16.7
よくない	12	1.4	14	1.7
無回答	15	1.8	10	1.2

●自分の健康状態を「よい」、「まあよい」と感じている割合は79.1%であり、前年度(80.5%)とほぼ同じ割合である。



＜現在(またはこの1年間)に健康の維持・増進に関することで取り組んでいること＞
「運動に関すること」に関して「取り組んでいる」は約3割、「食生活に関すること」に「取り組んでいる」は4割弱

問 2-1 あなたは、現在(またはこの1年間)、次の中で取り組んでいることがありますか。(項目ごとに○は1つ)

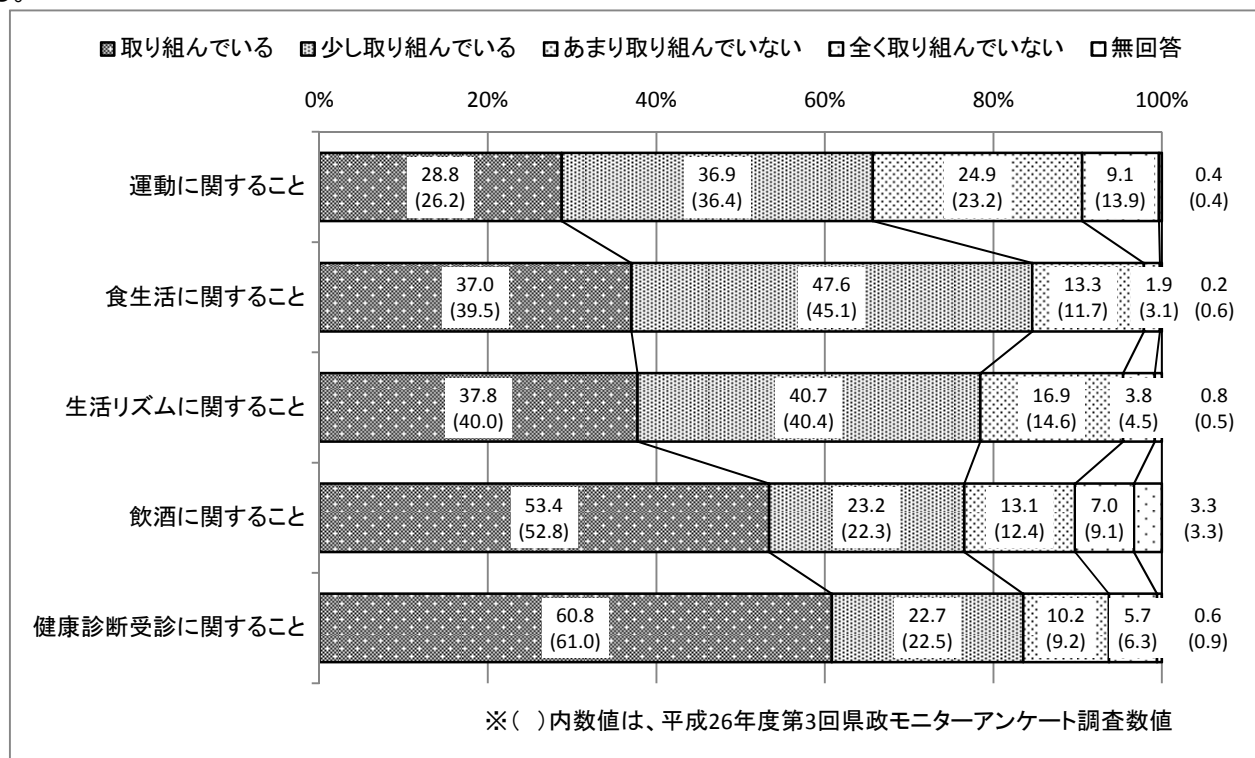
n=845	回答数(人)					割合(%)				
	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	無回答	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	無回答
運動に関すること	243	312	210	77	3	28.8	36.9	24.9	9.1	0.4
食生活に関すること	313	402	112	16	2	37.0	47.6	13.3	1.9	0.2
生活リズムに関すること	319	344	143	32	7	37.8	40.7	16.9	3.8	0.8
飲酒に関すること	451	196	111	59	28	53.4	23.2	13.1	7.0	3.3
健康診断受診に関すること	514	192	86	48	5	60.8	22.7	10.2	5.7	0.6
その他	31					3.7				

(参考)H26年度

n=844	回答数(人)					割合(%)				
	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	無回答	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	無回答
運動に関すること	221	307	196	117	3	26.2	36.4	23.2	13.9	0.4
食生活に関すること	333	381	99	26	5	39.5	45.1	11.7	3.1	0.6
生活リズムに関すること	338	341	123	38	4	40.0	40.4	14.6	4.5	0.5
飲酒に関すること	446	188	105	77	28	52.8	22.3	12.4	9.1	3.3
健康診断受診に関すること	515	190	78	53	8	61.0	22.5	9.2	6.3	0.9
その他	61					7.2				

●「取り組んでいる」こととしては、「健康診断受診に関すること」が60.8%と最も高く、次に「飲酒に関すること」(53.4%)となっている。

●「運動に関すること」に「取り組んでいる」または「少し取り組んでいる」人の割合は65.7%で、前年度をやや上回る。また、「食生活に関すること」に「取り組んでいる」または「少し取り組んでいる」人の割合は84.6%で同水準である。



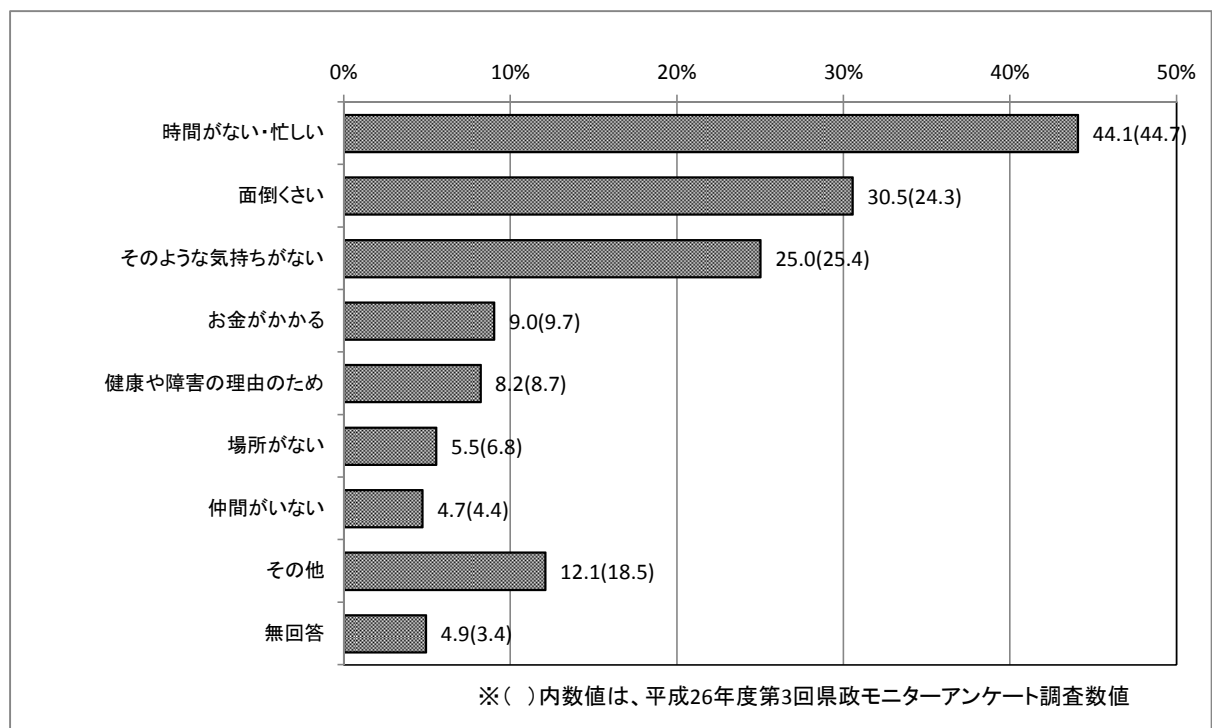
＜健康の維持・増進に関する取組を行わない理由＞

「時間がない・忙しい」が4割超、「面倒くさい」が約3割、「そのような気持ちがない」が2割超

問 問2の項目のうち、1項目でも「あまり取り組んでいない」「全く取り組んでいない」に○をした方は、その
2-2 理由をお答えください。(○はいくつでも)

	H27年度 n=488		(参考)H26年度 n=503	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
時間がない・忙しい	215	44.1	225	44.7
面倒くさい	149	30.5	122	24.3
そのような気持ちがない	122	25.0	128	25.4
お金がかかる	44	9.0	49	9.7
健康や障害の理由のため	40	8.2	44	8.7
場所がない	27	5.5	22	4.4
仲間がいない	23	4.7	34	6.8
その他	59	12.1	93	18.5
無回答	24	4.9	17	3.4

● 「時間がない・忙しい」が44.1%と最も高く、次に「面倒くさい」(30.5%)、「そのような気持ちがない」(25.0%)が高くなっている。上位3項目は前年度と同じ。



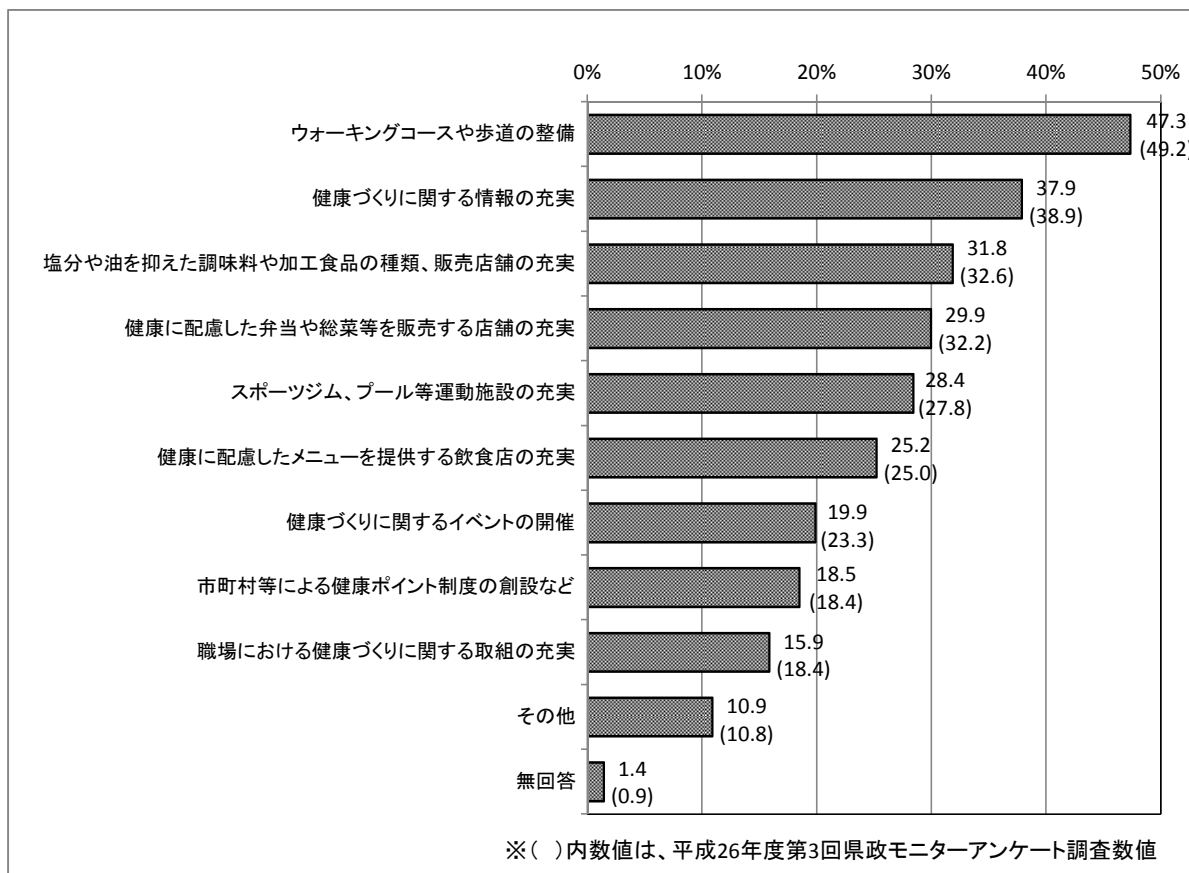
＜健康づくりを進める上で必要な環境づくり＞

「ウォーキングコースや歩道の整備」が5割弱、「健康づくりに関する情報の充実」が約4割

問3 あなたは、ご自身の健康づくりを進める上で、どのような環境づくりが必要だと思いますか。

	H27年度 n=845		(参考)H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
ウォーキングコースや歩道の整備	400	47.3	415	49.2
健康づくりに関する情報の充実	320	37.9	328	38.9
塩分や油を抑えた調味料や加工食品の種類、販売店舗の充実	269	31.8	275	32.6
健康に配慮した弁当や総菜等を販売する店舗の充実	253	29.9	272	32.2
スポーツジム、プール等運動施設の充実	240	28.4	235	27.8
健康に配慮したメニューを提供する飲食店の充実	213	25.2	211	25.0
健康づくりに関するイベントの開催	168	19.9	197	23.3
市町村等による健康ポイント制度の創設など	156	18.5	155	18.4
職場における健康づくりに関する取組の充実	134	15.9	155	18.4
その他	92	10.9	91	10.8
無回答	12	1.4	8	0.9

● 「ウォーキングコースや歩道の整備」が47.3%と最も高く、次に「健康づくりに関する情報の充実」(37.9%)、「塩分や油を抑えた調味料や加工食品の種類、販売店舗の充実」(31.8%)「健康に配慮した弁当や総菜等を販売する店舗の充実」(29.9%)となっている。



【仕事・社会参加、地域に関する実感】

＜公共的活動への参加度＞

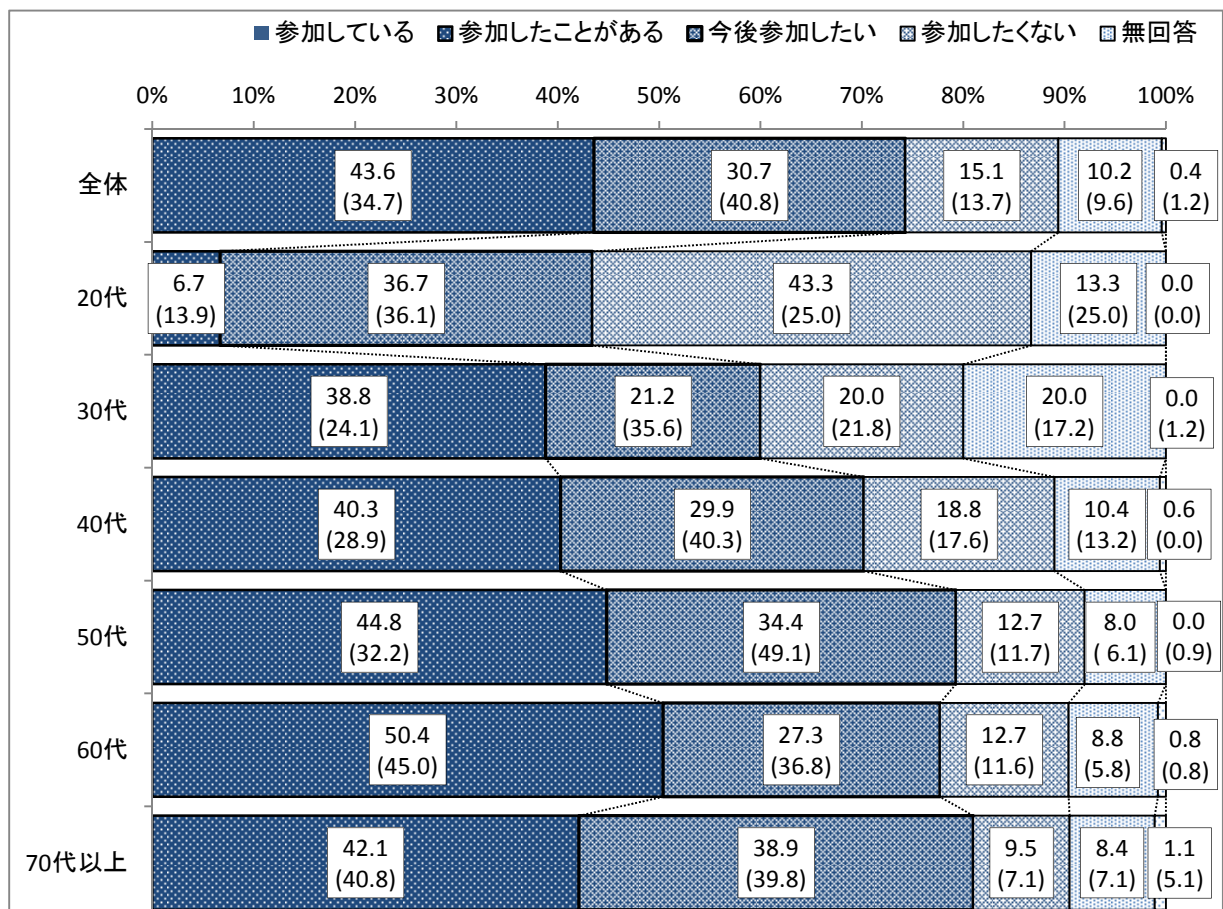
「参加している」と「参加したことがある」を合わせて7割超

問4 あなたは、今までに公共的活動(※)に参加したことがありますか。(○は一つ)

※公共的活動とは、NPO法人、公益法人、任意団体、企業などが社会貢献のために行う活動、自治会などが地域(住民)のために行う活動、消防団活動、市民活動、ボランティア活動などをいいます。また、それらの活動のために寄付や募金をするを含みます。

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
現在(過去1年間を含む)、参加している	368	43.6	293	34.7
現在(過去1年間を含む)は参加していないが、今までに参加したことがある	259	30.7	344	40.8
参加したことはないが、今後は参加したい	128	15.1	116	13.7
参加したことがなく、今後も参加したいと思わない	86	10.2	81	9.6
無回答	4	0.4	10	1.2

● 「参加している」と「参加したことがある」を合わせると、74.3%となっている。この割合は、年齢が上がるほど、高い傾向にある。



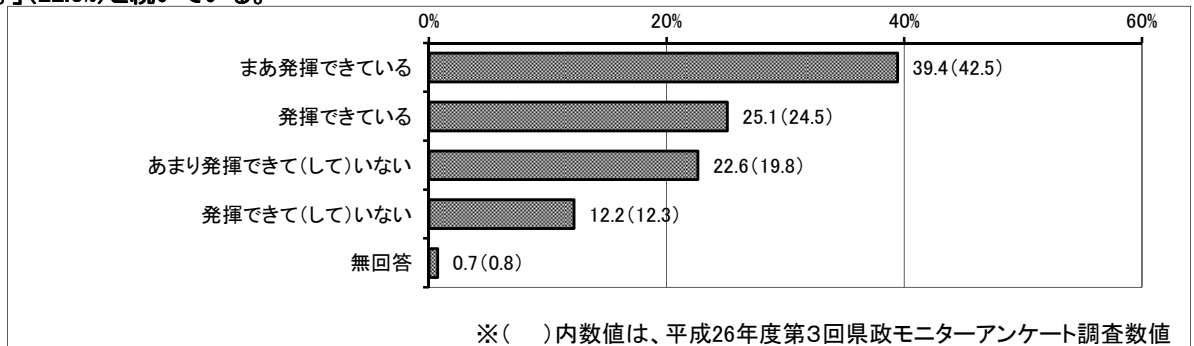
※()内数値は、平成26度第3回県政モニターアンケート調査数値

＜自分の能力の仕事や公共的活動での発揮＞
「発揮できている」と「まあ発揮できている」を合わせて6割超
(前回調査(H27.1実施)より2.5ポイント減)

問5 あなたは自分の能力が仕事(収入のあるもの)あるいは公共的活動の両方又はどちらかで発揮できていると思いますか。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
まあ発揮できている	333	39.4	359	42.5
発揮できている	212	25.1	207	24.5
あまり発揮できて(して)いない	191	22.6	167	19.8
発揮できて(して)いない	103	12.2	104	12.3
無回答	6	0.7	7	0.8

●「まあ発揮できている。」が39.4%と最も高く、次に「発揮できている」(25.1%)、「あまり発揮できて(して)いない。」(22.6%)と続いている。

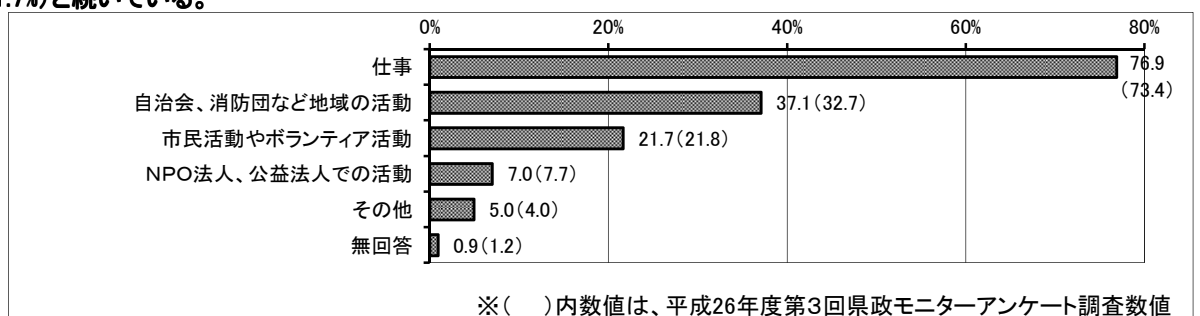


＜能力を発揮できていると思うもの＞
「仕事」が7割超、「自治会、消防団など地域の活動」が4割弱

問5で①発揮できている、②まあ発揮できている、と答えた方にお伺いします。能力を発揮できていると思うものは何ですか。(○はいくつでも)

	H27年度 n=545		(参考) H26年度 n=568	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
仕事	419	76.9	417	73.4
自治会、消防団など地域の活動	202	37.1	186	32.7
市民活動やボランティア活動	118	21.7	124	21.8
NPO法人、公益法人での活動	38	7.0	44	7.7
その他	27	5.0	23	4.0
無回答	5	0.9	7	1.2

●「仕事」が76.9%と最も高く、次に「NPO法人、公益法人での活動」(37.1%)、「市民活動やボランティア活動」(21.7%)と続いている。



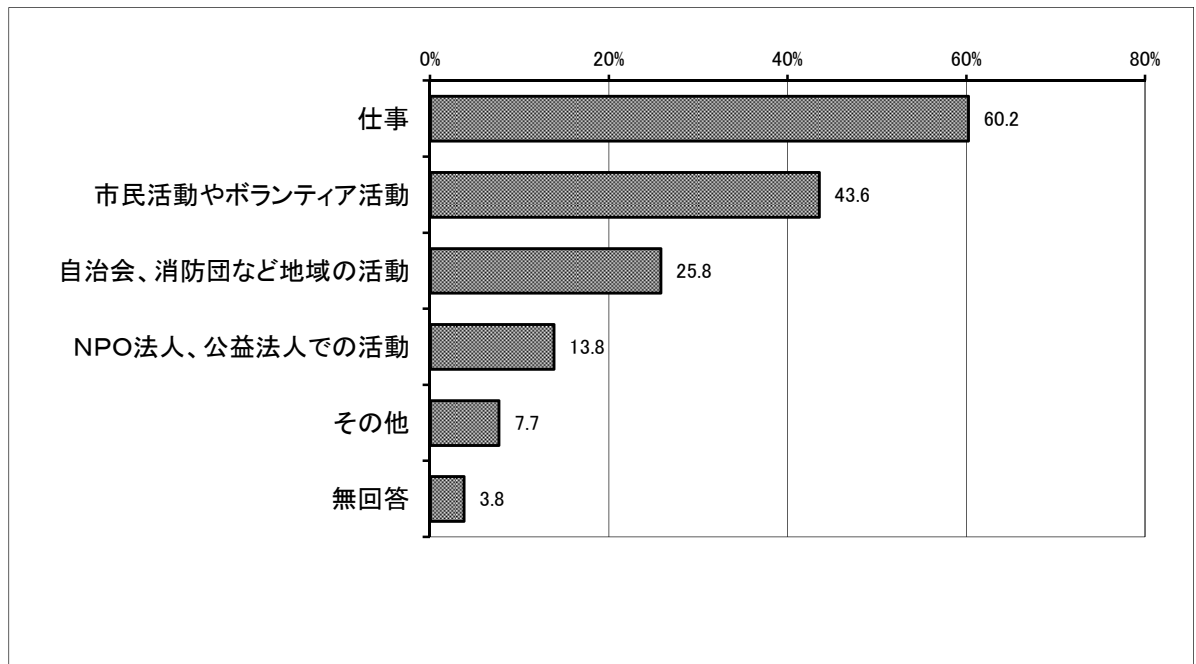
※「その他」としては「スポーツ活動」、「文化活動」、「農作業」等の回答が見られた。

＜今後、能力を発揮したいと思う場面＞
「仕事」が6割、「市民活動やボランティア活動」が4割超

問6 あなたは今後、自分の能力をどのような場面で発揮したいと思いますか。(〇はいくつでも)

	平成27年度 n=845	
	回答数(人)	割合(%)
仕事	509	60.2
市民活動やボランティア活動	368	43.6
自治会、消防団など地域の活動	218	25.8
NPO法人、公益法人での活動	117	13.8
その他	65	7.7
無回答	32	3.8

●「仕事」が60.2%と最も高く、次に「市民活動やボランティア活動」(43.6%)、「自治会、消防団など地域の活動」(25.8%)と続いている。



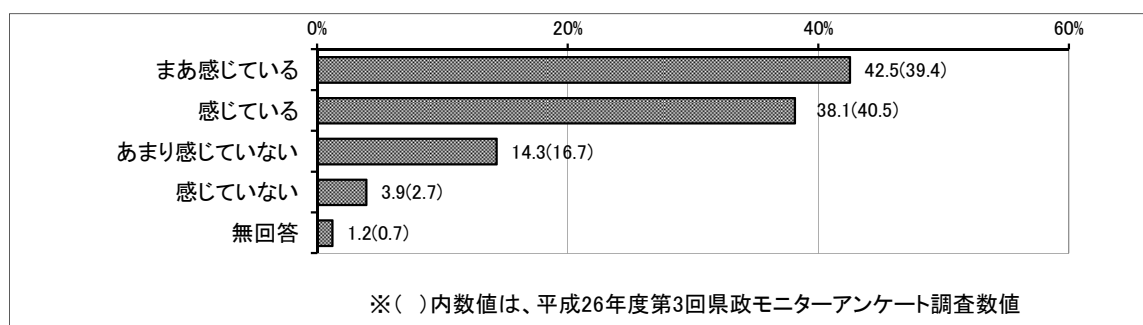
※「その他」としては「子どもの育成支援」、「家族・家庭」、「文化活動」、「趣味・学習」等の回答が見られた。

＜地域の景観や自然、文化などへの誇り＞
「感じている」と「まあ感じている」を合わせて約8割を維持

問7 あなたは自分の暮らしている地域の景観や自然、文化などに誇りを感じていますか。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
感じている	322	38.1	342	40.5
まあ感じている	359	42.5	332	39.4
あまり感じていない	121	14.3	141	16.7
感じていない	33	3.9	23	2.7
無回答	10	1.2	6	0.7

●「まあ感じている。」が42.5%と最も高く、次に「感じている。」(38.1%)、「あまり感じていない。」(14.3%)と続いている。



問7で「①感じている」「②まあ感じている」と答えた方は、どんな分野に誇りを感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

■ 誇りを感じる分野	H27年度 n=681	
	回答数(人)	割合(%)
豊かな自然環境	546	80.2
農山村景観	314	46.1
歴史文化遺産	220	32.3
文化芸術活動(祭りなど)	162	23.8
身近な緑地空間(公園など)	106	15.6
都市(市街地)景観	46	6.8
その他	17	2.5

●「豊かな自然環境」が80.2%と突出して高く、次に「農山村景観」(46.1%)、「歴史文化遺産」(32.3%)と続いている。長野県らしい、自然や文化に誇りを感じていることがわかる。

問7で「③あまり感じていない」「④感じていない」と答えた方は、どんな分野が充実すれば誇りを感じるとお考えですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

■ 誇りを感じる上で充実して欲しい分野	H27年度 n=154	
	回答数(人)	割合(%)
身近な緑地空間(公園など)	40	26.0
豊かな自然環境	39	25.3
文化芸術活動(祭りなど)	37	24.0
都市(市街地)景観	33	21.4
歴史文化遺産	30	19.5
その他	19	12.3
農山村景観	17	11.0

●上位3分野に大きな差はないが「身近な緑地空間(公園など)」が26.0%と高く、次に「豊かな自然環境」(25.3%)、「文化芸術活動(祭りなど)」(24.0%)と続いている。その他では、「電柱や歩道の雑草、ゴミをなくして欲しい」というような意見が多く、身近な環境整備の重要性がわかる。

【文化芸術活動に関する実感】

＜文化芸術活動に参加した人の割合＞

過去1年間に文化芸術活動(鑑賞を含む)を行った人は6割超で、前年度から微増

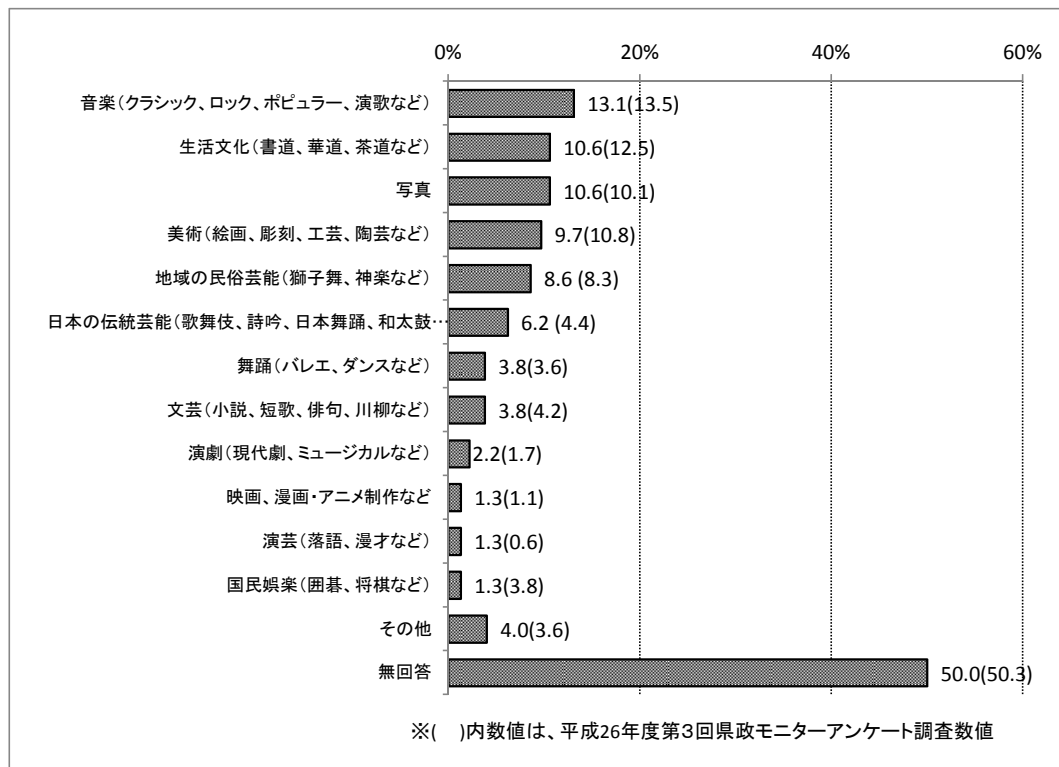
問8 あなたは過去1年間に文化芸術活動(鑑賞を含む)を行いましたか。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
はい	548	64.9	527	62.4
いいえ	288	34.1	313	37.1
無回答	9	1.0	4	0.5

問8-A はい、と答えた方にお伺いします。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

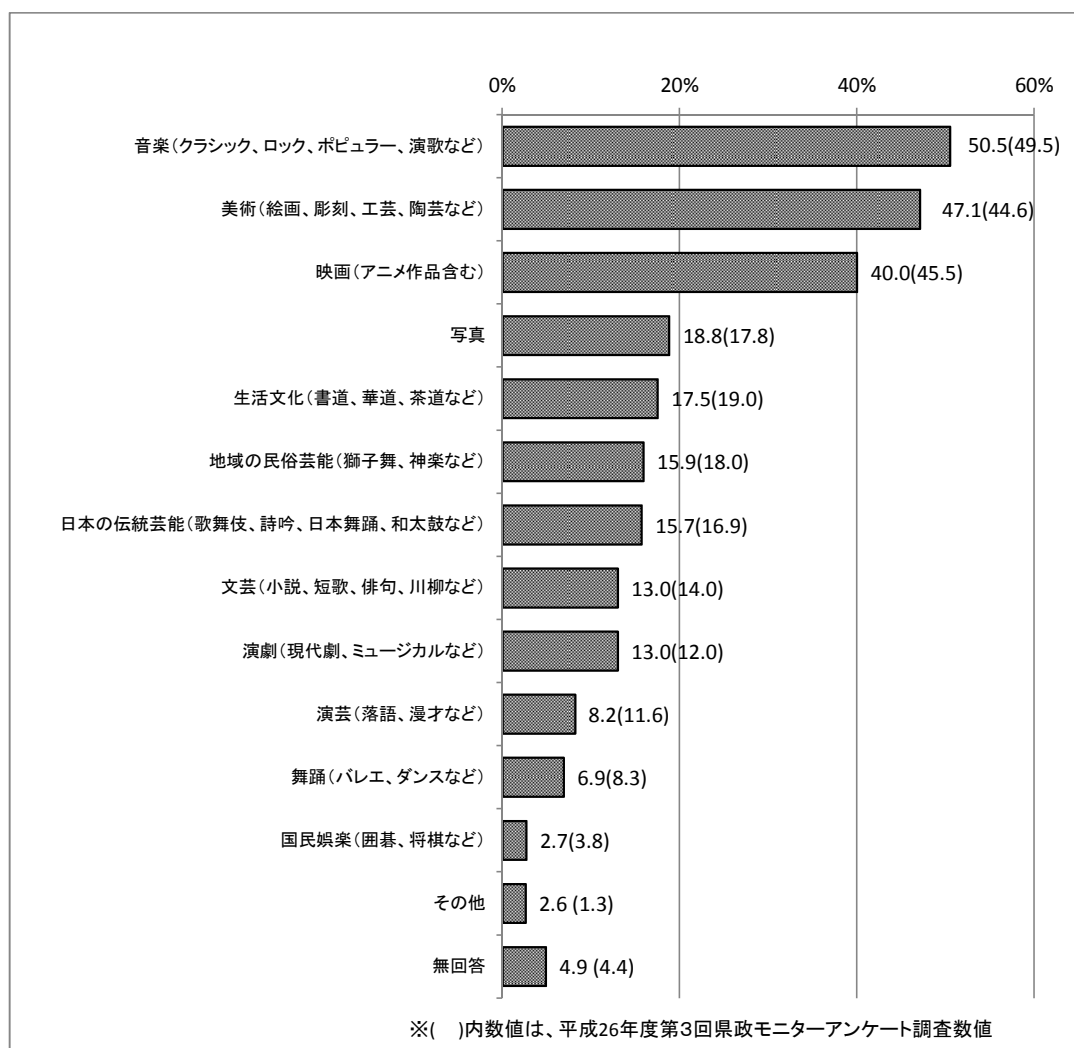
■ 自ら創作・参加する文化芸術活動を行った	H27年度 n=548		(参考) H26年度 n=527	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
音楽(クラシック、ロック、ポピュラー、演歌など)	72	13.1	71	13.5
生活文化(書道、華道、茶道など)	58	10.6	66	12.5
写真	58	10.6	53	10.1
美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)	53	9.7	57	10.8
地域の民俗芸能(獅子舞、神楽など)	47	8.6	44	8.3
日本の伝統芸能(歌舞伎、詩吟、日本舞踊、和太鼓など)	34	6.2	23	4.4
舞踊(バレエ、ダンスなど)	21	3.8	19	3.6
文芸(小説、短歌、俳句、川柳など)	21	3.8	22	4.2
演劇(現代劇、ミュージカルなど)	12	2.2	9	1.7
映画、漫画・アニメ制作など	7	1.3	6	1.1
演芸(落語、漫才など)	7	1.3	3	0.6
国民娯楽(囲碁、将棋など)	7	1.3	20	3.8
その他	22	4.0	19	3.6
無回答	274	50.0	265	50.3

●自ら創作・参加した文化芸術活動は「音楽」、「生活文化」、「写真」、「美術」が比較的多い。
上位4位の分野は前年度と同じ。



■ 文化芸術作品の鑑賞活動を行った	平成27年度 n=548		(参考) 平成26年度 n=527	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
音楽(クラシック、ロック、ポピュラー、演歌など)	277	50.5	261	49.5
美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)	258	47.1	235	44.6
映画(アニメ作品含む)	219	40.0	240	45.5
写真	103	18.8	94	17.8
生活文化(書道、華道、茶道など)	96	17.5	100	19.0
地域の民俗芸能(獅子舞、神楽など)	87	15.9	95	18.0
日本の伝統芸能(歌舞伎、詩吟、日本舞踊、和太鼓など)	86	15.7	89	16.9
文芸(小説、短歌、俳句、川柳など)	71	13.0	74	14.0
演劇(現代劇、ミュージカルなど)	71	13.0	63	12.0
演芸(落語、漫才など)	45	8.2	61	11.6
舞踊(バレエ、ダンスなど)	38	6.9	44	8.3
国民娯楽(囲碁、将棋など)	15	2.7	20	3.8
その他	14	2.6	7	1.3
無回答	27	4.9	23	4.4

●鑑賞活動は「音楽」が50.5%と最も高く、次に「美術」(47.1%)、「映画」(40.0%)が高い割合となっている。



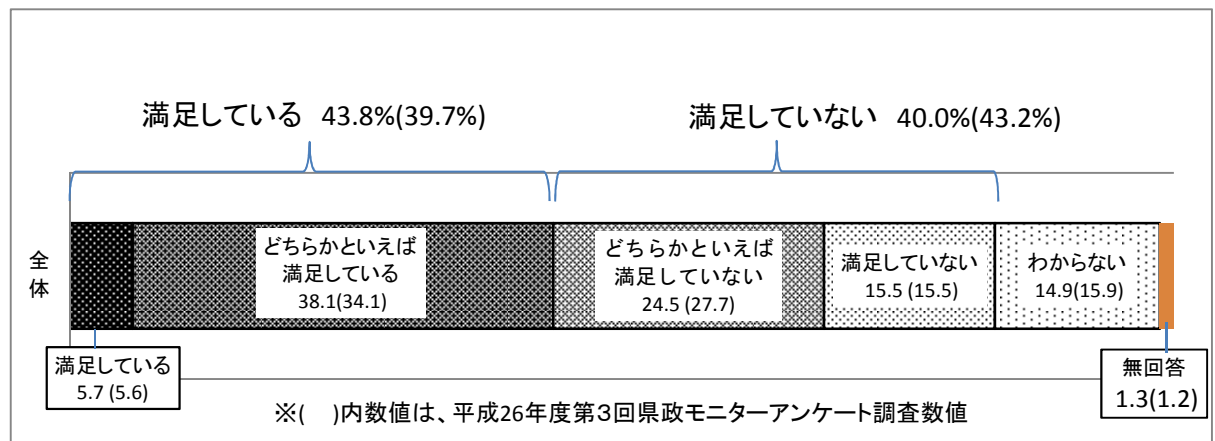
＜住んでいる地域の文化的環境の満足度＞

「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせて4割超が「満足している」

問9 あなたは、あなたが住んでいる地域の文化的環境、例えば、鑑賞機会、創作・参加機会、文化財や伝統的まちなみの保存・整備などに満足していますか。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
満足している	48	5.7	47	5.6
どちらかといえば満足している	322	38.1	288	34.1
どちらかといえば満足していない	207	24.5	234	27.7
満足していない	131	15.5	131	15.5
わからない	126	14.9	134	15.9
無回答	11	1.3	10	1.2

●「どちらかといえば満足している」(38.1%)が最も高く、次に「どちらかといえば満足していない」(24.5%)、「満足していない」(15.5%)と続いている。

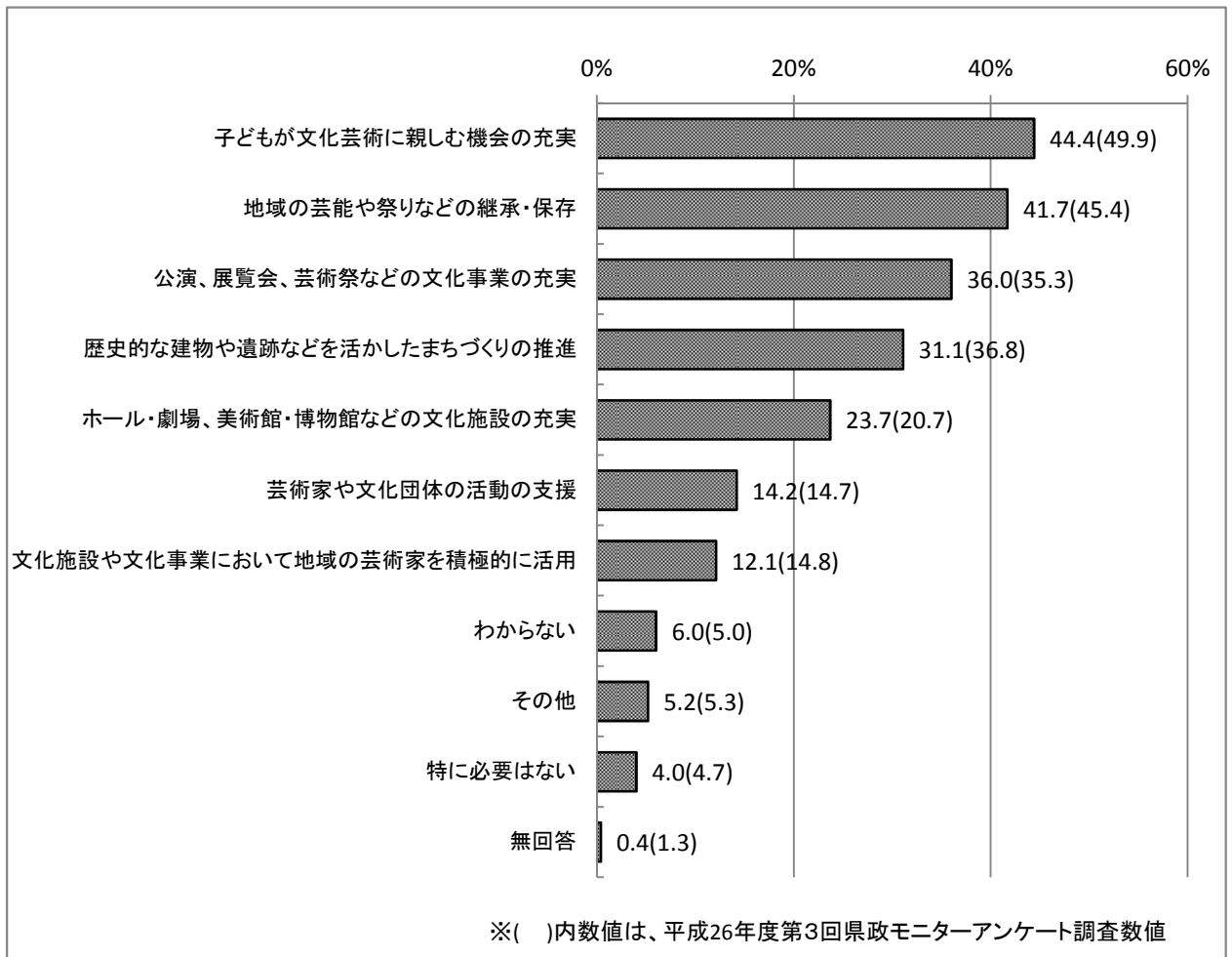


＜地域の文化的環境の充実に必要な事項＞
「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」が4割超

問10 あなたは、あなたが住んでいる地域の文化的環境を満足できるものとするために、何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	375	44.4	421	49.9
地域の芸能や祭りなどの継承・保存	352	41.7	383	45.4
公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実	304	36.0	298	35.3
歴史的な建物や遺跡などを活かしたまちづくりの推進	263	31.1	311	36.8
ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実	200	23.7	175	20.7
芸術家や文化団体の活動の支援	120	14.2	124	14.7
文化施設や文化事業において地域の芸術家を積極的に活用	102	12.1	125	14.8
わからない	51	6.0	42	5.0
その他	44	5.2	45	5.3
特に必要はない	34	4.0	40	4.7
無回答	3	0.4	11	1.3

●「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」が4割超(44.4%)と高く、次に「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」(41.7%)が高い割合となっている。



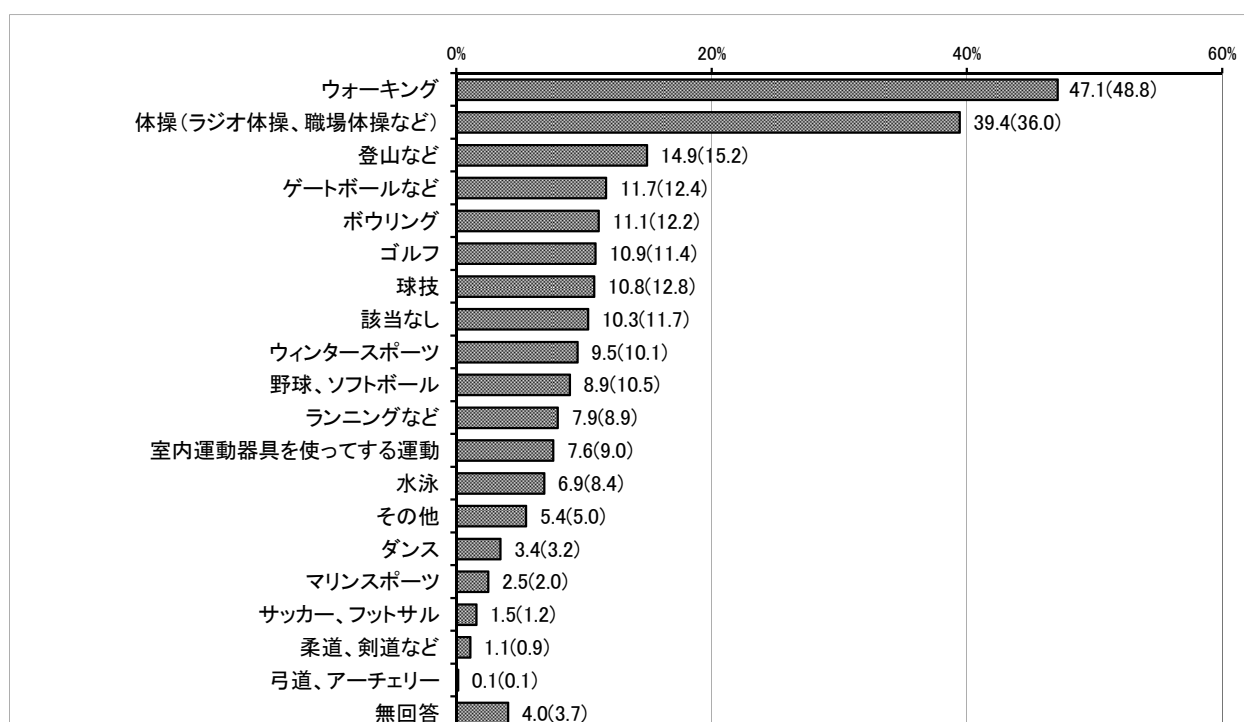
《運動・スポーツに関する実感》

＜手軽に運動・スポーツが取り組める種目が上位に＞
ウォーキングが約5割、体操が4割弱

問11 この中にあなたが過去1年間に行った運動・スポーツがあれば教えてください。学校の体育の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。(○は5つまで)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)
ウォーキング(インターバル速歩、歩け歩け運動、散歩など)	398	47.1	412	48.8
体操(ラジオ体操、ご当地オリジナル体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びなど)	333	39.4	304	36.0
登山(クライミングを含む)、キャンプ、ハイキング、ワンダーフォーゲル	126	14.9	128	15.2
ゲートボール、グラウンドゴルフ、マレットゴルフ	99	11.7	105	12.4
ボウリング	94	11.1	103	12.2
ゴルフ	92	10.9	96	11.4
球技(バレーボール、バスケットボール、テニス、ソフトテニス、バドミントンなど)	91	10.8	108	12.8
該当なし	87	10.3	99	11.7
ウィンタースポーツ(スキー、スノーボード、スケートなど)	80	9.5	85	10.1
野球、ソフトボール(キャッチボールなど含む。)	75	8.9	89	10.5
ランニング(ジョギング)、陸上競技	67	7.9	75	8.9
室内運動器具を使ってする運動	64	7.6	76	9.0
水泳	58	6.9	71	8.4
その他	46	5.4	42	5.0
ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りなど)	29	3.4	27	3.2
マリンスポーツ(ボート、ヨット、カヌー、釣りなど)	21	2.5	17	2.0
サッカー、フットサル	13	1.5	10	1.2
柔道、剣道、空手、すもう、ボクシング、レスリング	9	1.1	8	0.9
弓道、アーチェリー	1	0.1	1	0.1
無回答	34	4.0	31	3.7

●「ウォーキング(インターバル速歩、歩け歩け運動、散歩など)」が47.1%と最も高く、次に「体操(ラジオ体操、ご当地オリジナル体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びなど)」(39.4%)が高い割合となっている。



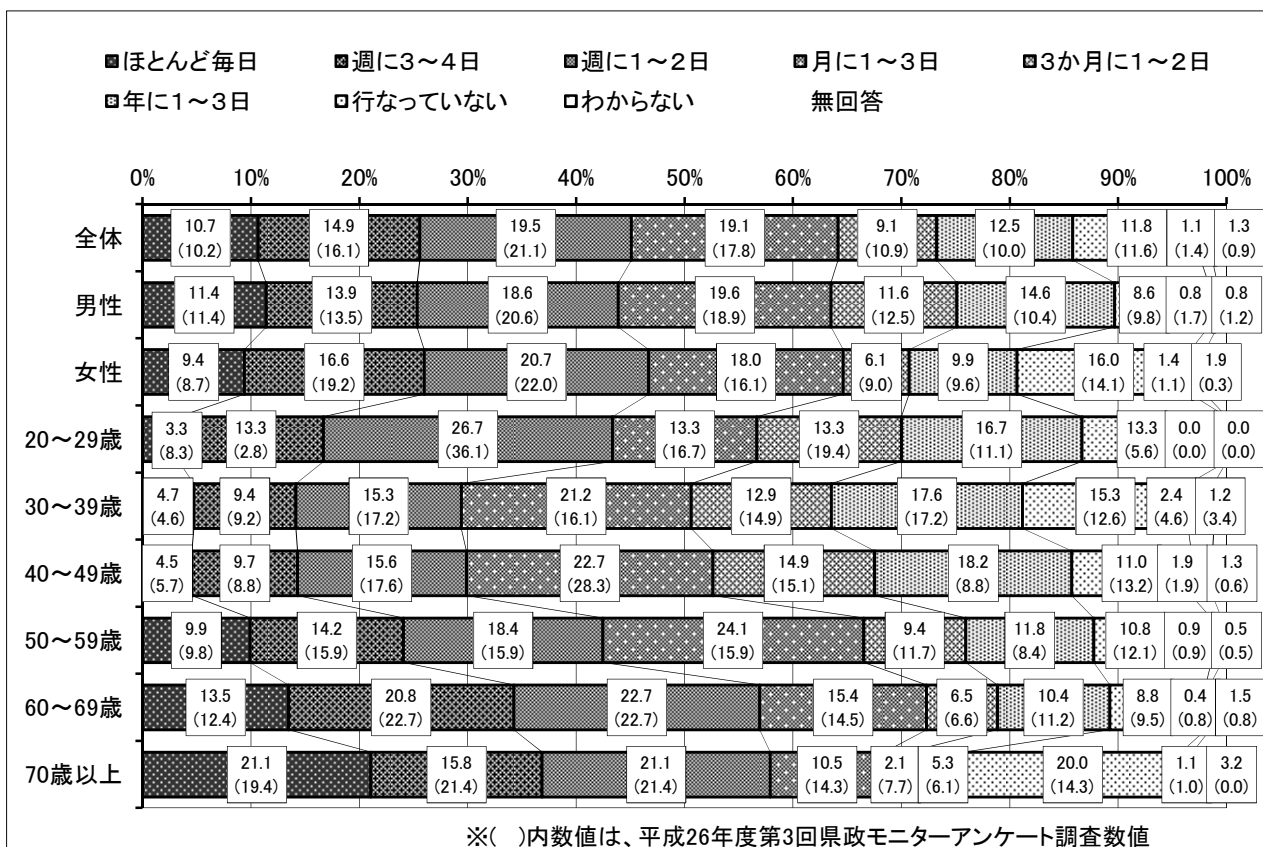
※()内数値は、平成26年度第3回県政モニターアンケート調査数値

＜1年間のスポーツをした頻度＞
週1日以上運動・スポーツを行っている人が5割弱

問12 問11であげた種目を含め、あなたは過去1年間に運動・スポーツを何日ぐらい行いましたか。全く行わなかった方もお答えください。(○は1つ)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
ほとんど毎日	90	10.7	86	10.2
週に3～4日	126	14.9	136	16.1
週に1～2日	165	19.5	178	21.1
月に1～3日	161	19.1	150	17.8
3か月に1～2日	77	9.1	92	10.9
年に1～3日	106	12.5	84	10.0
行なっていない	100	11.8	98	11.6
わからない	9	1.1	12	1.4
無回答	11	1.3	8	0.9

●週1回以上運動・スポーツを行っている人は男性より女性が多い。世代別では70歳以上が58.0%と最も多く、最も少ない30歳代の29.4%を大幅に上回った。

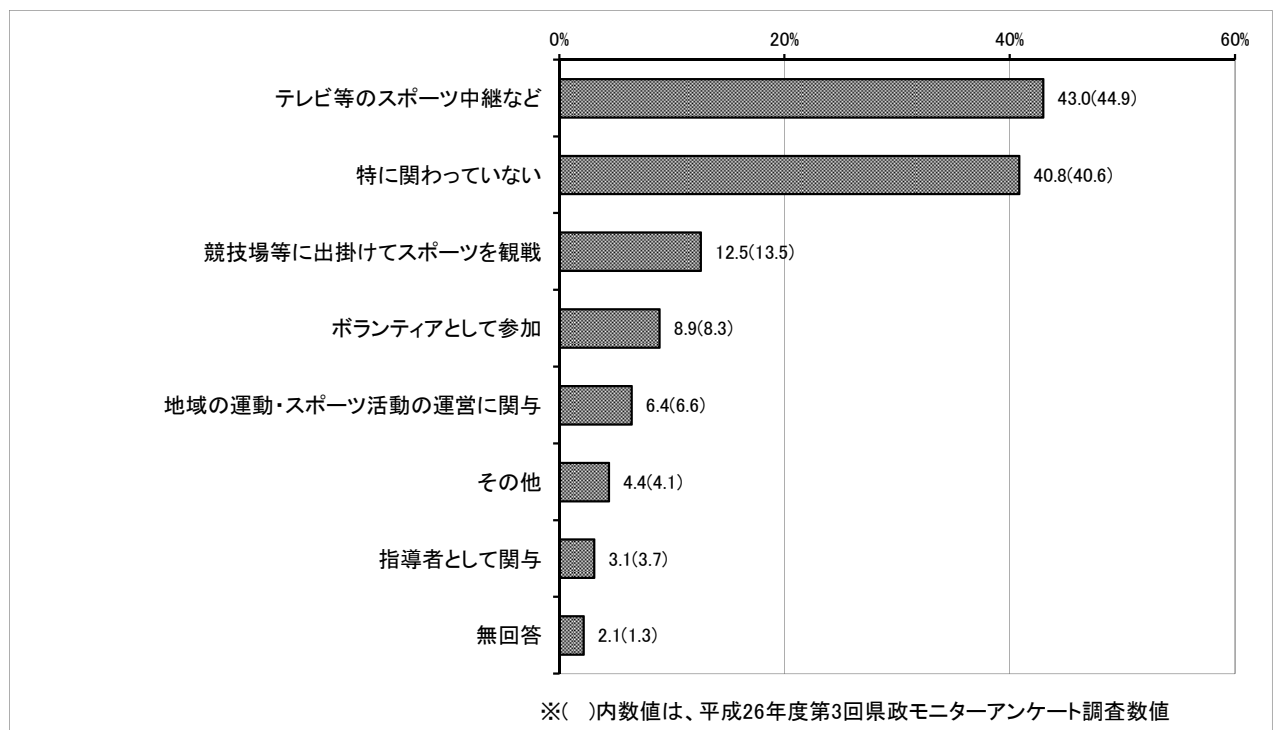


＜「する」以外のスポーツへの関わりとしては、テレビ等での視聴が多数＞
「テレビ等により日常的にスポーツ中継、スポーツ情報に接している」人が4割超

問13 あなたは自ら運動・スポーツをする以外に、運動・スポーツにどのような関わり方をしていますか。(〇は
いくつでも)

	H27年度 n=845		(参考) H26年度 n=844	
	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)
テレビ等により日常的にスポーツ中継、スポーツ情報に接している。	363	43.0	379	44.9
特に関わっていない	345	40.8	343	40.6
競技場等に出掛け、スポーツを観戦する。	106	12.5	114	13.5
各種運動・スポーツ行事、大会、教室等へボランティアとして参加している。	75	8.9	70	8.3
地域の運動・スポーツ活動の運営に携わっている。	54	6.4	56	6.6
その他	37	4.4	35	4.1
指導者として関わっている。	26	3.1	31	3.7
無回答	18	2.1	11	1.3

●「テレビ等により日常的にスポーツ中継、スポーツ情報に接している。」が43.0%と最も高く、「特に関わっていない」(40.8%)に続いて、「競技場等に出掛け、スポーツを観戦する。」(12.5%)が高い割合となっている。



【信州ブランド戦略の認知度】

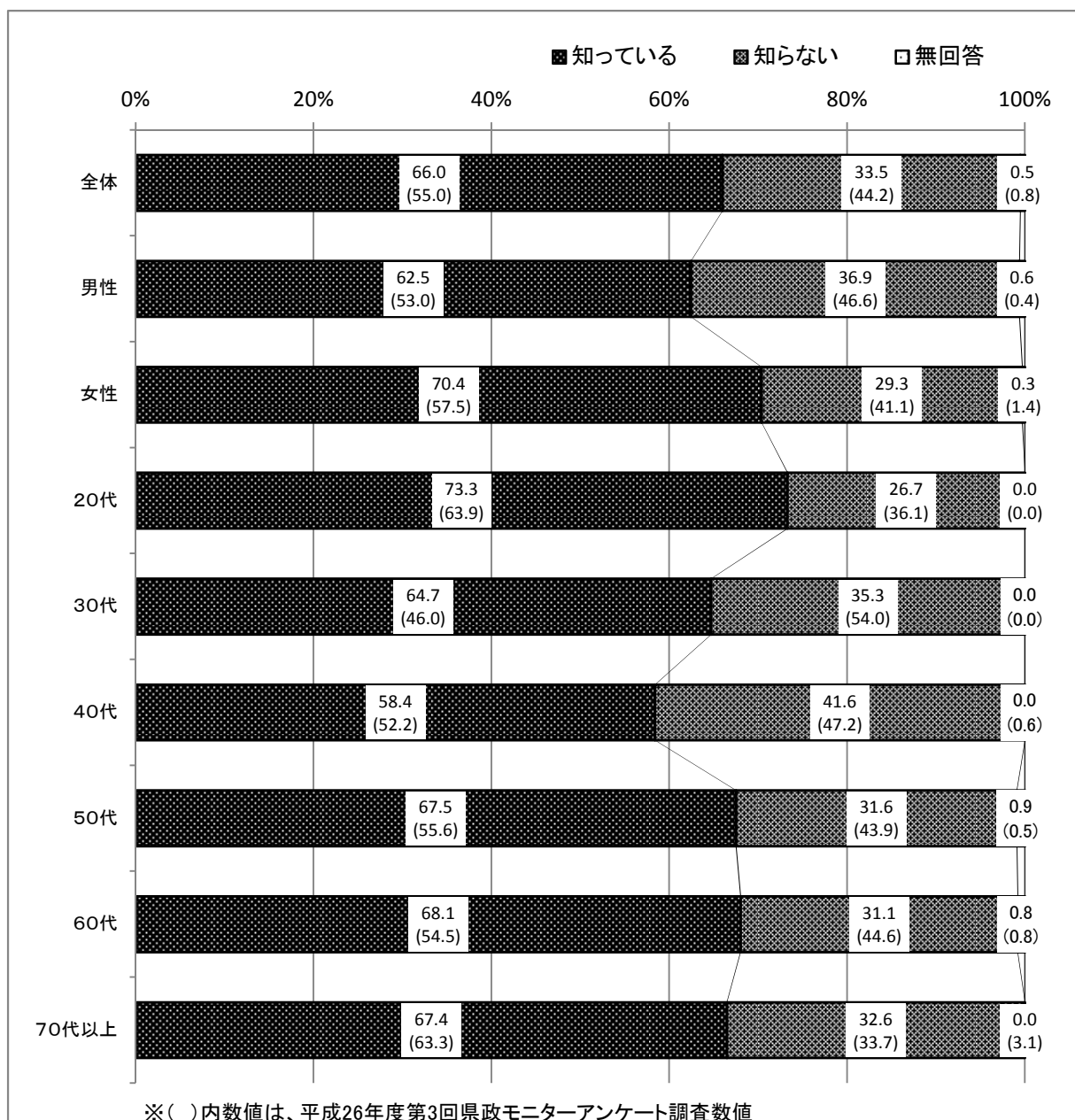
＜信州ブランド戦略キャッチフレーズ「しあわせ信州」の認知度＞

「しあわせ信州」という言葉を「知っている(聞いたことがある)」が6割超で、昨年度か増加

問14 「しあわせ信州」という言葉を知っていますか。または聞いたことがありますか。(〇は一つ)

	H27年度 n= 845		(参考) H26年度 n= 844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
知っている(聞いたことがある)	558	66.0	464	55.0
知らない(聞いたことがない)	283	33.5	373	44.2
無回答	4	0.5	7	0.8

●「知っている(聞いたことがある)」が66. 0%で6割を超えた。年代別では20代や60代が高くなっている。

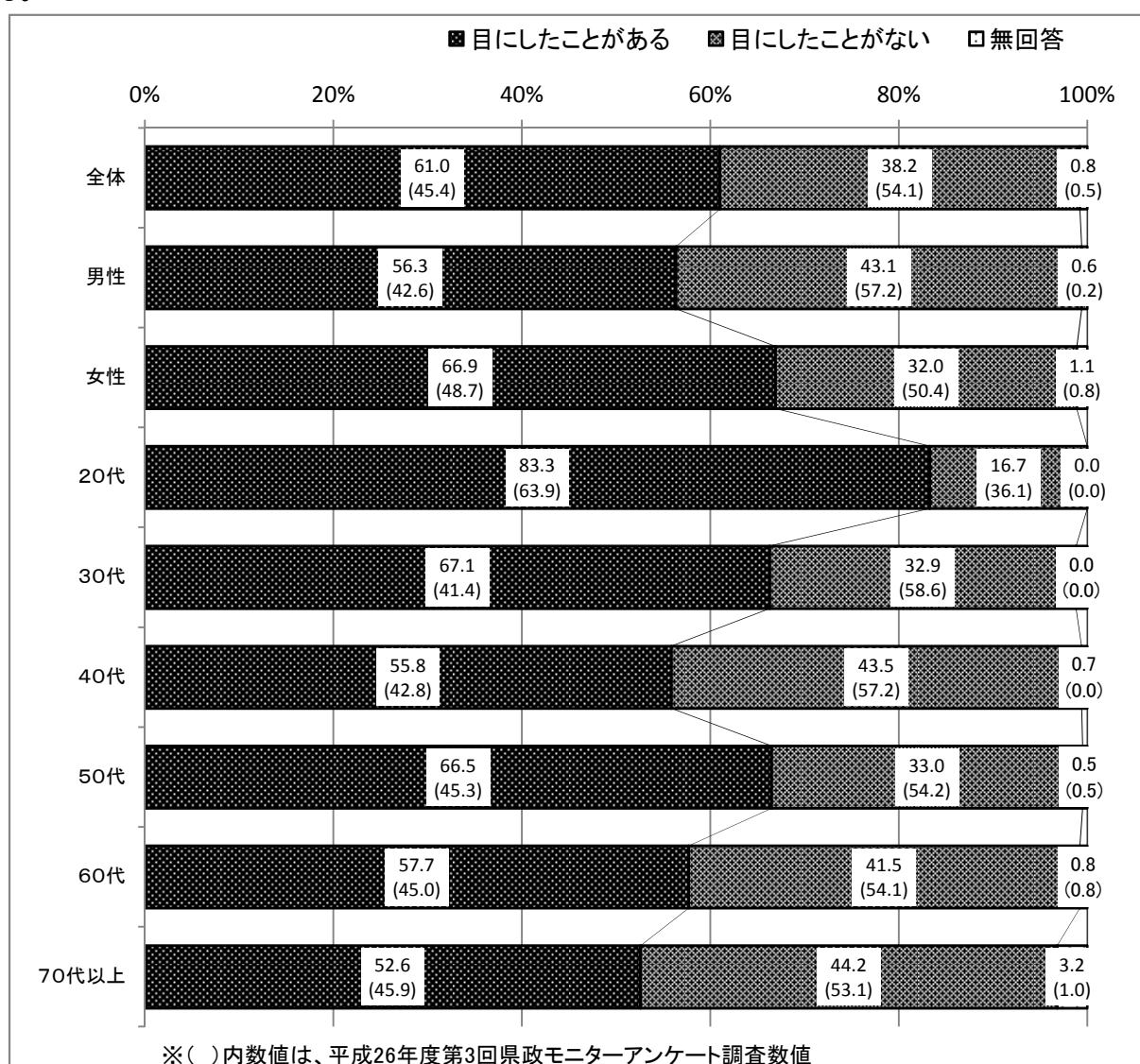


<信州ブランド戦略ロゴマーク「信州ハート」の認知度>
「信州ハート」を「目にしたことがある」が6割超で、昨年度から増加

問15 あなたは「信州ハート」を目にしたことがありますか。(○は1つ)

	H27年度 n= 845		(参考) H26年度 n= 844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
目にしたことがある	515	61.0	383	45.4
目にしたことがない	323	38.2	457	54.2
無回答	7	0.8	4	0.5

●「目にしたことがある」が61.0%で昨年度より上昇した。年代別では、20代の認知度が83.3%と高くなっている。

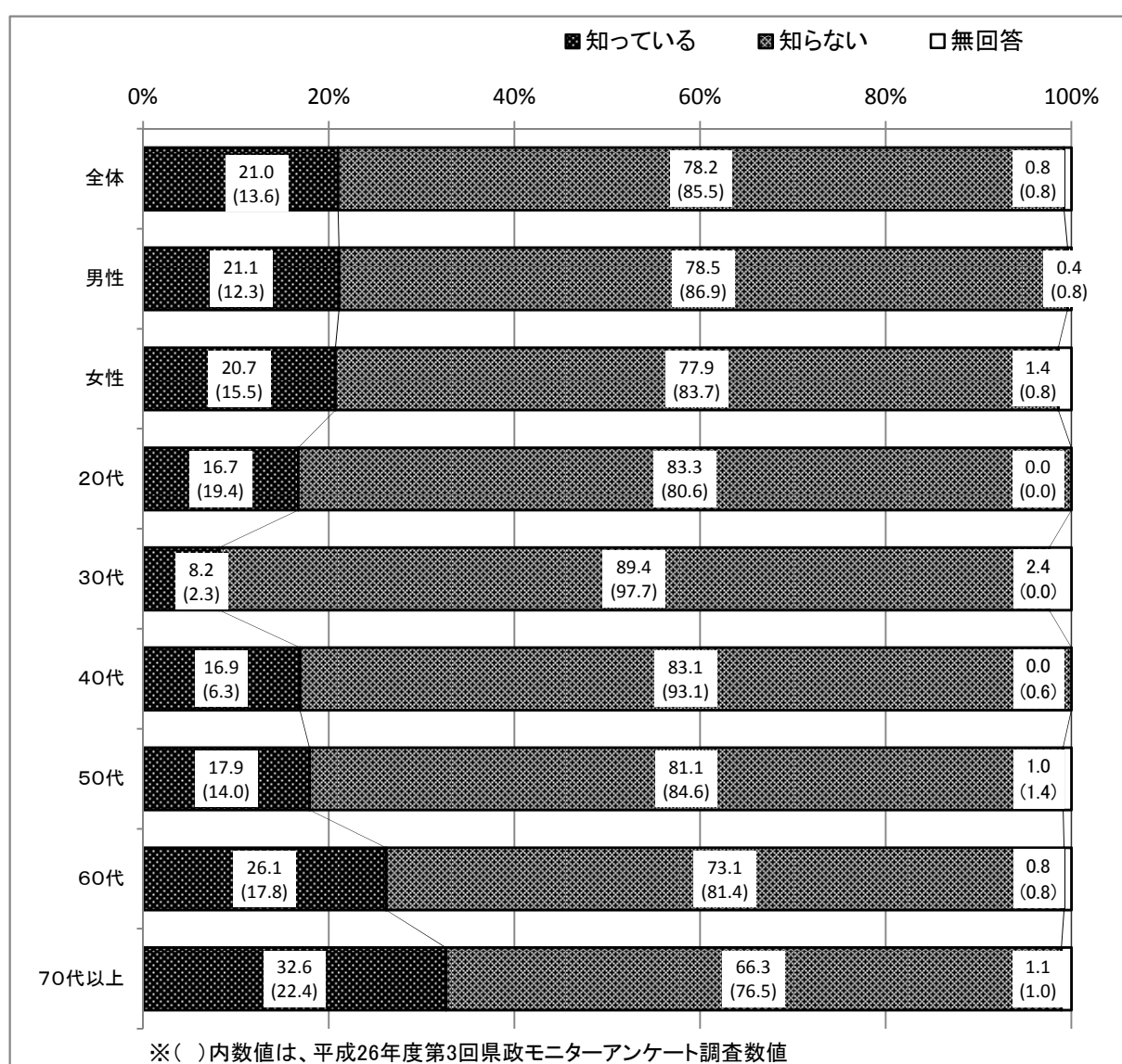


<「信州ハート」に込められた意味について>
意味を「知っている」が2割超で昨年度より増加

問16 あなたは「信州ハート」に込められた意味を知っていますか(○は1つ)

	H27年度 n= 845		(参考) H26年度 n= 844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
知っている	177	21.0	115	13.6
知らない	661	78.2	722	85.6
無回答	7	0.8	7	0.8

●「知っている」が21.0%となり、昨年度より増加。年代別では60代が高くなっている。



<「信州ブランド戦略」の認知度について>

「内容も含め知っている」「内容は一部知っている」「名称は知っている」を合わせて7割超

問17 あなたは県がブランド戦略「信州ブランド戦略」を進めていることを知っていますか。
(○は1つ)

	H27年度 n= 845		(参考) H26年度 n= 844	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
内容も含め知っている	51	6.0	39	4.6
内容は一部知っている	227	26.9	168	19.9
名称は知っている(聞いたことがある)	336	39.8	344	40.8
知らない(聞いたことがない)	225	26.6	292	34.6
無回答	6	0.7	1	0.1

●「内容も含め知っている」と「内容は一部知っている」「名称は知っている(聞いたことがある)」を合わせると72.7%となっている。

